

第 119 回厚生科学審議会科学技術部会

議事概要

○日時 令和 2 年 12 月 21 日（月）

○場所 持ち回り開催（メール審議）

○出席者

井伊委員、石原委員、磯部委員、井上委員、楠岡委員
合田委員、佐藤委員、塩見委員、田口委員、武見委員
玉腰委員、手代木委員、飛松委員、西村委員、福井委員、
水澤委員、山口委員、脇田委員、渡辺委員

○議題

1. 審議事項

議題 ヒト受精胚作成研究計画の実施に関する合同委員会における審査について

2. その他

「ヒト受精胚の作成を行う生殖補助医療研究に関する倫理指針」及び「ヒト受精胚に遺伝情報改変技術等を用いる研究に関する倫理指針」の見直しについて

○議題 ヒト受精胚作成研究計画の実施に関する合同委員会における審査について

令和2年12月14日に、厚生労働大臣からヒト受精胚作成研究計画の指針に対する適合性に関し、意見を求める旨の諮問が正式にあった。12月16日にヒト受精胚研究に関する審査専門委員会が開催され、当専門委員会において、10月6日に行った議論における結論について改めて確認されたため、科学技術部会において専門部会での審議結果を説明したところ、意見はなかった。

○その他 「ヒト受精胚の作成を行う生殖補助医療研究に関する倫理指針」及び「ヒト受精胚に遺伝情報改変技術等を用いる研究に関する倫理指針」の見直しについて

標記については、「ヒト受精胚を用いる生殖補助医療研究等に関する専門委員会」において見直しを行っているが、文部科学省との合同委員会（計7回）を経て議論が取りまとめられたため、パブリックコメント募集開始時（11月5日）に公表した資料を報告した。（12月11日にパブリックコメント募集を終え、来年度夏頃の告示を目指し、指針本文を調整中）